

令和5年度第1回
射水市介護保険地域密着型サービス運営委員会 会議録

1 日 時 令和5年6月29日（木）午後3時～3時45分

2 場 所 射水市役所302、303会議室

3 出席者

(1) 運営委員会委員 8名

宮嶋会長、新鞍副会長、沖委員、水上委員、野田委員、矢後委員、山崎委員、
小林委員

(2) 事務局 4名

菓子介護保険課長、田中課長補佐、坂井介護保険管理係長、熊藤主任

[会議次第]

1 開会

2 あいさつ

3 議題

(1) 指定地域密着型サービス事業所の整備状況について

資料1

(2) 指定地域密着型サービス事業所の指定状況について

資料2

(3) 指定地域密着型サービス事業所に係る運営指導・監査予定について

資料3

4 閉 会

[会議録]

事務局 【議題(1)「指定地域密着型サービス事業所の整備状況について資料1」、議題(2)「指定地域密着型サービス事業所の指定状況について資料2」説明】

会長 資料1、資料2について説明をしていただきました。説明について何かご意見ご質問等あればお願いします。

委員 整備計画について、第8期の5年度に地域密着型通所介護がありますが、それ以外にはないのですか。現時点ではないということですか。

事務局 8期中の計画につきましては計画を策定する際に、令和3年から5年の3年間における整備計画を決めております。その計画に基づいて実施しますので、地域密着型通所介護については、当初から計画にある令和5年度の2か所以外には予定はありません。

委員 充足率はどのくらいですか。

事務局 6年度からスタートする9期計画に向けて、事業所のニーズ調査等を実施しておりますので、その結果を精査した上で、必要なサービス量を決定していくといった流れになります。

補足して説明をさせていただきます。事業所アンケートの結果によると、通所介護については不足している状況ではありません。その他のサービスについて、若干不足していると感じられるものが、例えば短期入所や、訪問介護です。在宅生活をおくる上で訪問介護がすごく伸びておりますので、訪問介護のヘルパーが足りないとか、そういった状況は把握しております。

会長 他はいかがでしょうか。後程また質問の時間を設けますので、次に進めさせていただきます。議題の(3)番目になりますが、指定地域密着型事業所に係る運営指導監査予定について、事務局から説明をお願いします。

事務局 【議題（(3)「指定地域密着型サービス事業所の実地指導・監査予定について資料3」、説明】

会長 ありがとうございます。ただいま資料3の説明をしていただきました。この件につきまして、質問、ご意見等はございますでしょうか。

委員 利用者に対しての不適切な行為や、不適切な運営等がありましたら、具体的なものを聞かせていただければと思います。

事務局 令和4年度に行った運営指導では2か所、不適切な運営を確認しました。まず1か所目につきましては、介護報酬の請求が適正に行われていませんでした。利用者に対する虐待のようなものではありません。事業所に看護師が配置されている場合に報酬を加算して請求できるところ、看護師が適正に配置されていないにも関わらず誤って請求されていたということで、請求返還の処理を行うことになりました。

もう1か所の事業所については、運営指導の事前資料に疑義があったり、事業所内の消火器や機能訓練室等の設備が適正に管理されていなかったりするなど、不審な点がいくつかあったりしましたので、射水市としては初めて監査を実施しました。

委員 今、実態を聞いて、ちょっと安心したのですが、目を光らせていただく分には非常によいので、いろんな税金とかそこにつぎ込まれていますので、市としては大変かもしれませんが、きめ細かな事業所に対する聞き取りとかいろんなことを細かくやっていただいたら、利用する方も幸せかなと思います。ありがとうございます。

会長 県内でも監査まで入ることはめったにないということで、今回射水市が実施した監査が他の市町村の手本にもなっていくと思いますので、それを踏まえて適正な監査をしていただければと思います。他に何かご質問、ご意見はございますか。

委員 運営指導の内容についての質問ですが、今後、BCP計画であるとか虐待の対応というのは全ての事業所において実施される、特にBCPにおいては令和6年度からは必須と聞いているのですが、策定状況の把握と、作成に困っていらっしゃる事業所には策定支援をしていただけるとありがたいです。

事務局

今ほどご質問がありましたBCPの計画につきましては、令和6年度からは策定が義務化され、市としてもその進捗管理を行っていく必要があります。運営指導において策定状況の確認を行っていますが、1年間で全ての事業所に運営指導に入れるというものでもありませんので、直近の状況を正確に把握しているというわけではありません。

参考までに、昨年の10月の時点において県が主体となった策定状況の調査をしたところによると、約20%強くらいの事業所が策定を終えているといった結果で、まだまだこれからというところが多いのが実情です。その点については県としても課題として捉えており、県が実施主体となりBCPの策定支援事業を実施する予定です。支援の内容もこれから検討するという段階ですが、それが始まることになれば市として速やかに情報共有して支援の策定を後押し、あわせて進捗管理をしていきたいと思えます。

事務局

ありがとうございます。立山町や上市町のように水害が富山県でも起きる可能性がありますし、県外では施設の方が避難できなくて命を落とされたということもニュースで聞いておりますので、県の高齢福祉課などへの働きかけをしていきたいと思えます。

会長

全体を通して他に質問等はございますか。無いようですので、議題はこれで終わります。予定より早く終わりますが、それぞれの立場で気になったことがあれば、事務局にいろいろと申し入れていただければと思います。それでは、令和5年度射水市介護保険地域密着型サービス運営委員会、これにて閉会させていただきたいと思えます。ありがとうございます。

事務局

宮嶋会長はじめ、委員の皆様方には長時間にわたり、ありがとうございます。今後ともご協力賜りますようお願いいたします。